

地方公共団体からの寄附の公表

寄附者 (地方公共団体)	寄附等の額	寄附等の内容	寄附の経緯
香川県	22,000,000円	医学部神経難病講座への寄附。	香川大学医学部に平成24年度から設置している神経難病講座において、引き続きキャリアステージに応じた教育を実施し、神経難病対応医師の養成・確保を行うものである。また、香川県の神経難病に係る現在の医療資源を踏まえた、あるべき医療提供体制に関する調査研究を行うとともに、その成果の普及を図り、神経難病患者が安心して療養できる環境の整備に寄与する。
高松市	24,000,000円	医学部地域包括医療学講座への寄附。	香川大学医学部に寄附講座を設置し、過疎化や高齢化が進む地域に存在する、高松市民病院塩江分院及び附属香川診療所をフィールドとして診療を行う、医学生・臨床研修医の教育を行うことにより、幅広い診療能力を有し地域包括医療を実践する専門医の育成・確保を行う。また、保健・福祉等の関係機関と連携した地域に必要な医療を研究することにより、あるべき地域医療提供体制の確立に寄与することを目的とする。
香川県	30,000,000円	医学部地域連携精神医学講座への寄附。	香川大学医学部に地域連携精神医学に関する寄附講座を設置し、地域における身体合併症患者の受入体制についての診療支援の研究や、精神科医療行政施策についての診療支援の研究等を行い、その成果の普及を図ることで、本県における精神障害者の医療が適切かつ効率的に提供される体制の整備に寄与することを目的とする。
小豆島町 小豆島中央病院企業団(連名)	60,100,000円	医学部地域医療再生医学講座への寄附。	小豆医療圏域では、全国的な地域間、診療科間での医師の偏在による地域医療の崩壊の危機に直面している。こうした諸課題に対応するため、香川大学医学部に地域医療再生に係る寄附講座を設置することにより、キャリアステージに応じた教育を実施し、地域医療に高い志を抱く医師の養成・確保を行うものである。また、地域医療を担う効率的な医師の養成等に関する実践的調査研究を行い、地域医療の再生に向け、小豆医療圏域の患者が良質かつ適切な医療が受けられる環境の整備に寄与する。